平成25 年 5 月 13 日

各　　位

井関農機株式会社

25 年 3 月期 連結業績 補足資料

（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

1. 通期業績

（億円：%）

	24/3期 実績	25/3期 実績	増減 金額	増減 率	25/3期 予想	予想比 増減
売　上　高	1,452	1,557	+ 105	+ 7.2	1,550	+ 7
国　内	1,238	1,330	+ 92	+ 7.4	1,325	+ 5
海　外	214	227	+ 13	+ 5.8	225	+ 2
売上総利益	464	481	+ 17	+ 3.8	491	△ 10
粗利率	32.0%	30.9%	△ 1.1%	−	31.7%	△ 0.8%
販　管　費	422	430	+ 8	+ 2.0	436	△ 6
営 業 利 益	42	51	+ 9	+ 21.6	55	△ 4
金融収支	△ 8	△ 7	+ 1	−	△ 8	+ 1
他営業外	5	10	+ 5	−	8	+ 2
経 常 利 益	39	54	+ 15	+ 38.9	55	△ 1
特別利益	3	4	+ 1	−	4	0
特別損失	△ 5	△ 3	+ 2	−	△ 3	0
税 前 利 益	37	55	+ 18	+ 47.8	56	△ 1
税,税調整額他	△ 10	△ 15	△ 5	−	△ 15	0
当期純利益	27	40	+ 13	+ 45.9	41	△ 1

1）前期比

(1)売上高：前期比 105 億円増収（＋7.2%)の 1,557 億円

・国内売上高は、前期比 92 億円増収（＋7.4%）の 1,330 億円。

農業機械は、戸別所得補償制度の定着や米価の回復等による農家所得の改善、東日本大震災の復興需要などの好調な需要を背景とした販売増加に加え、OEM 機の販売増などにより 33 億円の増加。作業機・部品も農機売上の増とともに 17 億円増加。また、大型施設工事物件の完工などにより施設工事で 31 億円の増加。

・海外売上高は、前期比 13 億円増収（＋5.8%）の 227 億円。

製品地域別には、北米市場は新商品ユーティリティトラクタの投入効果などにより 12 億円の増加。欧州市場は、景気後退を受けた受注減の影響などにより 19 億円の減少。中国市場は、乗用田植機や移植機の拡販などにより 10 億円の増加。中国を除くその他アジアで 6 億円増加。豪州は前期並み。また、部品その他で 3 億円の増加。

(2)営業利益：前期比 9 億円増益（＋21.6%）の 51 億円

経常利益：前期比 15 億円増益（＋38.9%）の 54 億円

・営業利益は、増収による粗利益の増加が販管費の増加を上回り、9 億円増益の 51 億円。

・経常利益は、営業利益の増加に加え為替環境の好転等により、15 億円増益の 54 億円。

(3)税前利益：前期比 18 億円増益（＋47.8%）の 55 億円
当期純利益：前期比 13 億円増益（＋45.9%）の 40 億円

・税前利益は、経常利益の増加に加え前期発生した退職金制度変更に伴う特別損失が無くなったことや原発事故に伴う補償金の受け取り等により 18 億円増益の 55 億円。
・当期純利益は、税金及び税調整額で税負担が 5 億円増加し、前期比 13 億円増益の 40 億円。

2) 予想比増減

(1)売上高：予想比＋7 億円（国内＋5 億円、海外＋2 億円）

・国内売上高は、農機製品はほぼ予想通りに推移。作業機・部品の売上が伸び、全体として 5 億円増加。
・海外売上高は、予想比 2 億円の増加。

(2)営業利益：予想比△4 億円
経常利益：予想比△1 億円

・営業利益は、一部商品の在庫評価損を計上したこと等により、予想比 4 億円の減少。
・経常利益は、予想比 1 億円の減少。

(3)税前利益：予想比△1 億円、当期純利益：予想比△1 億円

・税前利益、当期純利益は、予想比 1 億円の減少。

3) 配当：1 株当たり 3 円の期末配当予定

・平成 24 年 11 月 9 日発表「平成 25 年 3 月期配当予想の修正に関するお知らせ」の通り。

(売上内訳)　　(億円)

	24/3 期 実績	25/3 期 実績	増減	25/3 期 予想	予想比 増減
農業機械	638	671	+ 33	670	+ 1
作業機･部品	304	321	+ 17	316	+ 5
施設工事	47	78	+ 31	81	△ 3
その他農業関連	248	259	+ 11	257	+ 2
農業関連事業計	1,237	1,329	+ 92	1,324	+ 5
その他事業	1	1	0	1	0
国内計	1,238	1,330	+ 92	1,325	+ 5
北　米	53	65	+ 12	65	0
欧　州	72	53	△ 19	53	0
中　国	57	67	+ 10	69	△ 2
その他アジア	9	15	+ 6	14	+ 1
豪州他	4	5	+ 1	5	0
製品　計	195	205	+ 10	206	△ 1
補修部品	10	12	+ 2	11	+ 1
その他	9	10	+ 1	8	+ 2
海外計	214	227	+ 13	225	+ 2
合　計	1,452	1,557	+105	1,550	+ 7

2. 平成26年3月期　通期業績予想

［業績予想の考え方］

・国内における経済対策や金融政策、円安による輸出環境の改善等を背景とした景気浮揚に期待感はあるが、欧州経済の停滞や新興国経済の減速等の懸念もあり、経営環境は依然厳しい。

・国内は、ＴＰＰ交渉参加表明等による国内農業体制や農家の購買心理に大きな影響を与える懸念要因はあるが、農業活性化に向けた農政動向と政府大型予算により、農機需要は増加するものと予想。変化する市場のニーズに適応した低コスト・省エネ農業機械の販売とサービス力を強化し、農業機械とその他農業関連の増販を見込む。

・海外は、北米市場の回復基調と中国市場での補助金政策継続に伴う需要増による拡販と、地域ごとに戦略商品を投入することにより、増収を見込む。

・収益面は、売上増による粗利増加や為替の円安による増益効果はあるものの、東南アジア、中国生産販売拡大に関連する費用の先行投入や、開発経費等の増加、原材料価格の値上がりや設備経費等の増加により、営業利益で前年微増、最終利益では減益を見込む。

平成26年3月期通期業績予想　　（億円：％）

	25/3期 実績	26/3期 **予想**	増　減 金額	増　減 率（％）
売　上　高	1,557	**1,630**	＋ 73	＋ 4.7
国　内	1,330	**1,350**	＋ 20	＋ 1.5
海　外	227	**280**	＋ 53	＋23.7
営業利益	51	**55**	＋ 4	＋ 6.9
経常利益	54	**50**	△ 4	△ 7.7
当期純利益	40	**34**	△ 6	△14.6

＊ 想定為替レートは、対米ドル95円、対ユーロ125円。

なお、平成26年3月期の配当は、1株当たり3円の期末配当を予定。

以　上